

令和6年度日本魚病学会秋季大会のご案内

会場ならびに日程

大会会場

日本獣医生命科学大学第一校舎 E111 講義室

〒180-8602 東京都武蔵野市境南町 1-7-1 (<https://www.nvlu.ac.jp/access/access.html/>)

大会日程

令和6年9月7日(土)～9月8日(日)

月 日	時 間	行 事	場 所
9月7日 (土)	8:30～	受付	E棟1階ロビー
	9:30～12:00	口頭発表	E111 講義室
	12:00～13:00	令和6年度第2回幹事会	E棟第2会議室
	13:00～14:00	学会賞選考委員会	E棟第1会議室
	13:00～15:00	ポスター発表	E棟1階ロビー
	15:00～16:00	令和6年度第2回評議員会	E棟第2会議室
	16:00～17:00	令和6年度第2回編集委員会	E棟第2会議室
9月8日 (日)	8:30～	受付	E棟1階ロビー
	9:00～12:45	口頭発表	E111 講義室
	13:00～13:15	口頭・ポスター発表賞表彰	E111 講義室

会場への交通案内

日本獣医生命科学大学ホームページ (<https://www.nvlu.ac.jp/access/access.html/>) のキャンパスガイドをご覧ください。なお、構内に会場までの案内を設置いたしますので、案内に従って会場までお越しください。

JR 中央線武蔵境駅(南口)から徒歩約2分。

口頭発表プログラム

講演番号○:口頭発表賞候補者演題

9月7日(土) 9:30~12:00

(E111 講義室)

座長: 泉 庄太郎 (東海大)

9:30 101 マダイ養殖場の海水中における *Edwardsiella anguillarum* の季節的推移と養殖場における汚染状況に関する研究
……………○黒部智史 (水産機構水技研) ・河東康彦 (水産機構水技研) ・
高田優三 (水産機構水技研) ・伊東尚史 (水産機構水技研) ・
平井真紀子 (愛媛水研セ) ・原川翔伍 (愛媛水研セ) ・
鈴川健二 (愛媛水研セ)

9:45 102○ ホタテガイ体内における *Francisella halioticida* の定量的季節調査
……………○松浦栄人 (東大院農) ・夏池真史・水上卓哉 (函館水試) ・
渡邊勇歩・伊藤直樹 (東大院農)

10:00 103○ スジアラ稚魚で発生した *Aureispira* 感染症
……………○高田優三・桐生郁也・新田理人・河東康彦・
伊東尚史 (水産機構水技研)

座長: 黒部 智史 (水産機構水技研)

10:15 104○ ニシキゴイ生産地における非結核性抗酸菌の分布調査および分離された抗酸菌の病原性
……………○角川響子・小林健一郎・的山央人 (新潟内水試) ・
坂本百合・加藤豪司 (海洋大)

10:30 105○ Identification of a novel *Mycobacterium* sp. causing mortality in Chinook salmon *Oncorhynchus tshawytscha* in California, USA
……………○Miku Kawahara・Diem Thu Nguyen・Eileen Henderson・Zeinab Yazdi・
Esteban Soto (UC Davis)

10:45 106○ Identification of a Novel Genomic Island in *Edwardsiella piscicida* from Diseased Japanese Flounder (*Paralichthys olivaceus*) in Oita, Japan, 2023
..... ○Theeyathart HOMSOMBAT (海洋大) ・ Keisuke YOSHII ・
Fuyuka MUROTANI ・ Tomoyuki HARA ・ Yutaka FUKUDA (大分水研) ・
Keiichiro KOIWAI ・ Ikuo HIRONO ・ Hidehiro KONDO (海洋大)

11:00 107○ 卵膜軟化症発症卵における細菌叢の変遷と原因候補細菌のゲノム構築
..... ○山口慶人 ・ 永田淳 ・ Karn TIPPAYAKRAISRI ・
Masautso E. SAKALA (北大院水) ・ 川名守彦 (水産機構水資研) ・
笠井久会 (北大院水)

座長: 加藤 豪司 (海洋大)

11:15 108○ 弱毒生ワクチンはブリのノカルジア症に対して最も有効なワクチンである
..... ○松浦雄太 ・ 高野倫一 ・ 嶋原佳子 ・ 吉野友晃 ・
坂井貴光 ・ 松山知正 (水産機構水技研)

11:30 109○ テトラヒメナを用いた偽 *Miamiensis avidus* の作製とワクチンとしての有効性
..... ○渡邊勇歩 ・ 小竹真帆 ・ 松岡大海 ・ 良永知義 ・ 伊藤直樹 (東大院農) ・
北村真一 (三重大院)

11:45 110○ ウナギの血管内皮壊死症ウイルスに対する消毒剤の効果
..... ○梅田剛佑 (水産機構水技研)

13:00

ポスター発表

(E棟1階ロビー)

9月8日(日) 9:00~12:45

(E111 講義室)

座長: 笠井 久会 (北大院水)

- 9:00 201○ マダイ種苗生産施設で発生した新規ボックスウイルス感染症
.....○石橋成豊 (岡山理大院獣) ・ 渡邊 駿太郎 ・ 米加田 徹 ・
横山 博 (岡山理大院獣) ・ 赤瀬友里 (まる阿水産)
- 9:15 202○ Multiplex qPCR for fast detection of three DNA viruses of carp (*Cyprinus carpio*)
..... ○Sandro Klafack (FLI)
- 9:30 203○ Apoptosis is involved in the attenuation of the live attenuated vaccine P7-P8 against
herpesviral hematopoietic necrosis (HVHN)
.....○Hiroaki Saito (海洋大) ・ Shungo Minami (埼玉水研) ・
Manami Yuguchi (愛知水試) ・ Aiko Shitara ・ Hidehiro Kondo ・
Megumi Matsumoto ・ Goshi Kato ・ Motohiko Sano (海洋大)

座長: 近藤 秀裕 (海洋大)

- 9:45 204 アユの異型細胞性鰓病に対する免疫獲得とサイズによる感受性の違い
..... ○菅原和宏 (滋賀水試)
- 10:00 205○ polyI:C または大腸菌ホルマリン死菌を接種したクロマグロおよびマサバ間の
の初期免疫応答の比較
.....○森本和月 ・ 梅田剛佑 ・ 吉野友晃 ・ 高志利宣 ・ 横田高士 ・ 松本あかね ・
石井慶太 ・ 森広一郎 ・ 高野倫一 ・ 松山知正 (水産機構水技研)
- 10:15 206○ 魚類と病原細菌が織りなす感染の概日リズム
.....○羽田崇彦 (宮崎大院農) ・ 津田和忠 ・ 船藏源 ・ 湯浅拓 ・
引間順一 ・ 河野智哉 (宮崎大農)
- 10:30 207○ *Edwardsiella piscicida* 由来病原因子 EvpP による宿主免疫応答の阻害
.....○住吉 竹千代 ・ 西原 輝 (宮崎大院農工) ・ 安本信哉 ・
近藤昌和 (水大校) ・ 河野智哉 ・ 酒井正博 ・ 引間 順一 (宮崎大農)

座長：高野 倫一（水産機構水技研）

- 10:45 208 *Streptococcus iniae* と *Edwardsiella piscicida* の抗原感作に対するヒラメ脾臓の免疫応答の違い
.....○倉田修・和田新平（日獣大）
- 11:00 209○ マボヤ血液に存在するホヤムシ凝集因子の探索
.....○清水のどか（山口大）・平山真（広島大）・筒井繁行（北里大）・柳田哲矢（山口大）
- 11:15 210○ *Perkinsus olseni* and *P. mediterraneus* respond differently to acidification of phagosomes in Manila clam hemocytes
.....○Vince Neil FUERTES・Yuho WATANABE・Naoki ITOH (Grad. School. Agr. Life Sci., Univ. Tokyo)
- 11:30 211○ スクーチカ症の原因虫 *Miamiensis avidus* の魚類臓器ホモジネートおよび粘液に対する走化性
.....○Sang-Hee Kim・一色正・北村真一（三重大院生資）

座長：渡邊 勇歩（東大院農）

- 11:45 212 シマアジ養殖に見られた微孢子虫性脳脊髄炎に関して
.....○黒部智史（水産機構水技研）・桐生郁也（水産機構水技研）
- 12:00 213○ 微孢子虫 *Pleistophora hypessobryconis* を検出する PCR 法の開発とメダカを用いた感染実験
.....○園田美咲（山口大）・安本信哉（水大校）・柳田哲矢（山口大）
- 12:15 214○ ブリ曲がり症の原因究明
.....○河東康彦・三輪理・前田知己・新田理人・嶋原佳子・佐藤純（水産機構水技研）・米加田徹（岡山理大獣）
- 12:30 215○ 吸虫性旋回病原原因寄生虫 *Galactosomum* sp. の実験的感染
.....○竹内大起・白樫正（近畿大学）・杉原志貴・岩崎亮磨（長崎水試）・伊藤直樹（東大院農）・小川和夫・高野剛史（目黒寄生虫館）・中野智之（京都大学）

ポスター発表プログラム

講演番号○:ポスター発表賞候補者演題

9月8日(土) 13:00~15:00

(E棟1階ロビー)

- 301○ AirIDによるビオチン化を介したマダイイリドウイルス (RSIV) に対する受容体の探索
.....○森玲香 (愛媛大 PROS) ・北村真一 (愛媛大沿岸セ) ・
宮川拓也 (京都大) ・小迫英尊 (徳島大) ・澤崎達也 (愛媛大 PROS)
- 302○ アユ異型細胞性鰓病 (ACGD) 原因ウイルス *Plecoglossus altivelis* Poxvirus (PaPV) に対する抗体の作製
.....○馬場俊太郎・古山朋樹・小松大樹・高野康典 (海洋大) ・
森竜也・高木優也 (栃木水試) ・和田新平 (日獣大) ・
近藤秀裕・松本萌・加藤豪司・佐野元彦 (海洋大)
- 303○ Impairing virulence of CyHV-3 for vaccine design
.....○Sandro Klafack (FLI)
- 304○ Development of a whole-cell bivalent vaccine for tilapia against *Edwardsiella tarda* and *Vibrio anguillarum*
.....○Zheyu Liu・Kunihiko Futami・Takayuki Katagiri (TUMSAT)
- 305○ Growth inhibitory activity of glutaraldehyde against causative agents of saprolegniasis in fish eggs: *Saprolegnia parasitica*, *S. diclina*, and *S. hypogyna* strains
.....○Karn TIPPAYAKRAISRI・Jun NAGATA・Masautso E. SAKALA・
Keito YAMAGUCHI・Hisae KASAI (Faculty of Fisheries Sciences, Hokkaido Univ.)
- 306 アフィニティーシルクを用いた魚類病原体検出システムの開発
.....○柚本智軌・小岩海人・Harsha Prakash・Akhil Kizhakkumpat・Budianto・
長沢貴宏・中尾実樹 (九大院農) ・佐久間智理・小島桂・佐藤充 (農研機構)

- 307○ 環境 DNA を用いた河川における *Edwardsiella ictaluri* の季節的挙動研究
.....○井上僚（島しょセ）
- 308○ 細菌性溶血性黄疸原因菌の分離可能時間の検証
.....○吉野友晃・高野倫一・松浦雄太・松山知正（水産機構）
- 309 *Lactococcus formosensis* に人為感染させたブリ心臓病理組織の経時的変化
.....○安本信哉・岡田理・古下学・近藤昌和（水大校）
- 310○ 海産魚の胆嚢にみられる粘液胞子虫の調査
.....○大江れいか・白樫正（近大水研）・石谷浩江（近大種苗セ）・
Nguyễn Ngọc Chinh（VAST）